

機械器具 58 整形用機械器具 \*  
管理医療機器 歯科矯正用レジン材料 (70730000)  
(歯科汎用アクリル系レジン (70916010)) (歯科印象トレー用レジン (70832000))

## ジーシー オルソファスト

### 【禁忌・禁止】

メタクリレート系モノマー又はポリマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

### 【形状・構造及び原理等】

#### 形状

- ・粉末：100g
- ・液：100g (104mL)

#### 色調

2色(液) = ピンク、クリアー

#### 主成分

- ・粉末 (ポリメチルメタクリレート)
- ・液 (メチルメタクリレート)

#### 原理

- ・粉末と液を混合すると粉末が膨潤しつつ液成分のモノマーが重合し粘性が上がり重合硬化に至る。

#### 特性

- ・粉液比と室温 (23℃) での硬化時間の目安は以下のとおりです。(社内試験方法：測定時の粉/液=2g/1mL)

| 使用法 | 項目   | 特性値        |
|-----|------|------------|
| 混和法 | 硬化時間 | 約 5 分 20 秒 |

### 【使用目的又は効果】

本材は主として矯正用床装置の製作に用いられる常温重合レジンであり、その速硬性の特長を生かして、下記の用途にも用いる。

- 1) 小児義歯
- 2) 仮義歯の仮床
- 3) 膿漏歯の固定装置
- 4) 床の修理
- 5) 個歯トレーの製作
- 6) カッパーバンドの位置固定
- 7) カッパーバンドの連結固定
- 8) クラasp、パーの口腔内における連結など

### 【使用方法等】

#### 1) 作業模型の準備

通法に従い作業模型を製作し、十分に吸水させ、レジン接触部分にジーシー ニューアクロセップなどの分離材を塗布し、乾燥させます。

#### 2) 模型への築盛

##### ○ドロッピング法 (散粉、点滴法)

ワイヤーの維持部に相当する模型面に粉末を少量散布し、液を滴下し、素早くワイヤーを置いて固定します。床面が広い場合には、2～3等分して粉末を5mm程度の厚さに平均に散布し、液を滴下しながら浸透させます。表面が硬化すれば、位置を変えて全面に及ぶようにします。床面の薄い部分には、その上に粉末を散布滴下し修正します。

##### ○圧接法

斜面形成に必要な量の液をダッペンングラスにとり、その上から粉末が残らない程度に粉をふりかけ、約30秒放置します。餅状になったレジンダッペンングラスから取り出し、ジーシー ジュラコートを塗布した指先で形成しながら床面に圧接形成して仕上げます。

##### ○筆積法 (小児用義歯の製作)

ドロッピング法で床を製作します。次に筆積操作によりレジン歯を接着させます。本材は硬化が速いので、床面を削合しながら排列することができます。

#### 3) 重合

重合を促進し変形を防止する意味で、電燈光を照射すると便利です。

#### 4) 形態修正と研磨

通法に従って形態修正と研磨を行います。

### 【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) ラバーカップに小分けした粉末や液は、元の容器に戻さないこと。[粉、液の変色、変質が起こる可能性がある。]

- 2) ダッペンングラス中で激しく混和すると、気泡を埋入することになるので注意すること。
- 3) 本材の切削・研磨の際には、目の損傷を防ぐために、防護眼鏡を使用すること。また、粉塵による人体への影響を避けるために、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。

### 【使用上の注意】

#### 1) 使用注意 (次の患者には慎重に適用すること)

- ① 薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本材及び類似品に対して過敏症歴がなくても問診を行い、慎重に適用すること。

#### 2) 重要な基本的注意

- ① 本材の使用により、発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
- ② 本材に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本材を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- ③ 液又は液と粉末の混合物は、直接素手で触れないこと。また、皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。皮膚に付着したときは、すぐにアルコール綿などで拭いた後、流水で洗浄すること。万一目に入ったときは、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
- ④ 重合した義歯床は、水中に保存し、残留モノマーを溶出させてから、口腔内に装着すること。[過敏症を誘発する可能性がある。]
- ⑤ 本材は可燃性であることから、火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。また、高温となる場所 (ストーブの側、直射日光の当たる場所など) に放置しないこと。テーブル、床上などにこぼしたときには、すぐに乾いた布でよく拭き取ること。
- ⑥ 液は揮発性を有することから、使用する際には適切な換気 (1時間当たり数回の換気) がなされている場所で使用すること。[溶剤が人体に影響する可能性がある]
- ⑦ 開封後は、できるだけすみやかに使用すること。[開封後は経時変化の状況に影響を及ぼす可能性がある。]
- ⑧ 他の製品と混用しないこと。[製品本来の性能が得られない可能性がある]
- ⑨ 本材は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑩ 本材は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。
- ⑪ 本材については、試験によるMR安全性評価を実施していない。(自己認証による)\*\*

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 【保管方法】

- ・本材は、火気厳禁の冷暗所に保管し、一つの保管庫に大量に保管しない。
- ・高温となる場所 (ストーブの側、直射日光の当たる場所など) を避けて保管する。
- ・使用及び保管場所には、消火装置を備える。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。
- ・粉末と液の容器は、使用後すぐに密栓する。

#### 【有効期限】

本材は、包装に記載の使用期限\*までに使用する。

※ (例 EXP. 2028-06 は  
使用期限 2028 年 6 月 を示す。)

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社ジーシーデンタルプロダクツ  
主たる設計元：株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー  
住所 : 〒113-0033  
東京都文京区本郷3丁目2番14号  
電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480